

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号
大山市民クラブ	大沢秀教	柴田浩行	令和4年度	1

支出項目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 10 事務所費	令和5年3月8日
------	--	--	----------

支払金額	金額	1	7	7	8	5	4	円
------	----	---	---	---	---	---	---	---

使 途 内 容 広 報 費 (22,000 部)

《領収書添付欄》

別紙のとおり

印刷代	35,703
配布代	142,151
	<hr/>
	177,854

受領書 (ご依頼人控)

依頼日	年 月 日	
金額	142,151 円	
先方銀行		
受取人	公益社団法人 犬山市シルバー人材センター	
ご依頼人	犬山市民クラブ 大沢 秀教 様	
	請求年月 令和 5年 2月分	
	請求年月日 令和 5年 2月27日	
	請求番号	■■■■
	請求先番号	■■■■
上記の金額 正に受取り ました	手数料	

領収
支店 収入用紙
308
公益社団法人
犬山市シルバー人材センター
(取扱店 → 依頼人)

配布代

日付: 2023年1月19日
領収書番号: R-230118517960

犬山市民クラブ 御中

ラクスル株式会社 

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥35,703-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
230118517960-01	(犬山市民クラブ新聞 vol.14) チラシ・フライヤー,A4,両面カラー,光沢紙(コート),標準: 90kg	22,000部	2023年 1月21日	¥32,457
	注文内容:	商品:		¥32,457
	注文合計:			¥32,457
	消費税:			¥3,246
	ご請求合計金額:			¥35,703
	お支払い方法:			コンビニ支払い

犬山市議会 犬山市民クラブ 新聞 vol.14

犬山市民クラブは、「現場主義」と「行動力」をモットーに議員活動を行っている会派＝政策集団です。私たち3人は、12年前の会派結成時から、身の回りの小さな改善の積み重ねを大切にしています。一方、全市的な視点を持ってまちづくりを考えています。市議会での議論はもちろんのこと、日頃からの政務活動こそ地方政治の根幹であると信念を持って行動しています。令和4年度の私たちの活動をご報告いたします。



犬山市民クラブ は 教育の環境整備の提案をつづけています。

小中学校で計画的な大規模改修が進行中だが、運動場整備はどうか？

計画順位は①犬山西小（写真上）②城東中（写真下）③東部中となっています。特に犬山西小学校の運動場の状態は良くありません。早急に整備が必要であると提案しました。

（犬山市の対応）緊急性や必要性に応じて整備してきた結果、運動場整備着手には至らなかった。令和6年度以降、計画に基づいて運動場整備工事を進める。

中学校の部活動について、「休日の公立中学校の運動部活動を地域移行する提言」がスポーツ庁へ提出されました。

部活動を学校だけに任せるのではなく、学校・地域・保護者が一体となって、持続可能な体制の構築が必要だと指摘をつづけています。

（犬山市の対応）中学校の部活動のあり方を教育委員会で多角的に検討中です。



犬山市議会の議員定数2減案を提出し、実現させました。

犬山市議会の議員定数（現在は20人）を、令和5年4月の一般選挙から2人削減し、18人とする条例改正の議員提案を行い、可決しました。（4年前にも同じ提案をしましたが、否決でした。）

厳しさを増す財政状況の中、議会は行政に対し、常に行政改革を求めています。議会が議員定数を削減することで、二代表制の一翼として、削減した議会費を市民サービスの向上につなげるべきだと考えます。（1人の定数削減により、議会費が年間約1,000万円削減できます。2人の定数削減であれば、年間約2,000万円削減。4年間で約8,000万円の削減となります。）

定数削減という自らに厳しい選択をすることで、議員一人一人にかかる責任は重くなります。議員にとって厳しい選択をし、更なる議員の能力向上を図り、それを市民のみなさまに広く発信することで、議会に厳しい目を向けていただき、関心を高めていただくことにもつながると考えます。市民の代表として、行政に対しての発言力を高めていきたいと考えるからです。これまで以上に全市的な見地（判断の観点）や多様な見地が必要となり、より広い知識や専門性が求められます。厳しい選挙を勝ち抜いた議員によって議会全体の機能向上が図られ、活性化につながると考えます。今よりもっと市民に近い議会を目指していきます！

犬山市民クラブ 市民の生命と財産を守るための提案をつづけています。

消防本部庁舎の移転による適正配置で、消防力の強化を！

現在 五郎丸にある消防本部庁舎は昭和 49 年に竣工供用開始され、48 年が経過しています。これまでも近い将来に向けて移転新築を提案してまいりました。そんな中、消防本部から消防庁舎整備の基本方針や、現在の消防庁舎の課題や建て替えの規模や時期、概算事業費等が消防本部庁舎整備基本構想として議会に示されました。

構想としては、現在地での建て替えは敷地面積が狭く、不整形地であるため、移転して新たに名鉄小牧線東側を想定し、令和 11 年度までに基本計画、令和 12 年度に基本設計、令和 13 年度に実施設計、13・14 年度に敷地造成及び必要に応じて水路・道路改良、令和 15・16 年度に消防庁舎建設、令和 17 年度に指令システムを更新した後、新消防庁舎の供用開始を目指します。(詳しくは市HPをご覧ください。)



犬山市民クラブ 市民が安心して安全に暮らせるまちを目指しています。

市民の生活圏の近くに野生イノシシが迫っており、効果的な周知が必要です。

市東部丘陵地から近郊の農地へと農作物の被害が広がってきた野生イノシシ問題ですが、最近では住宅地周辺での目撃情報なども多く寄せられています。生活圏に迫ってきている野生イノシシに出会ってしまうかもしれない危険や、捕獲のためのわなに対する危機意識を、市民に分かりやすく周知する必要があります。

(犬山市の対応) イノシシの出没事例に応じた正しい対処方法を、工夫を重ねて周知します。わなを設置した場所には注意看板も設置してありますが、イラスト等を用いて分かりやすく市民にお知らせします。(市HPをご覧ください。)



犬山市民クラブ まちづくりの課題に力を入れ、継続して取り組んでいます。

「犬山駅周辺の整備と犬山が誇る地域資源を活かしたまちづくり」

市では、都市再生整備計画事業として、犬山駅周辺地区の整備に取り組んでいます。(整備計画の期間:平成31年度から令和5年度)現在の整備計画完了後も犬山駅周辺地区の更なる魅力の向上と発展に向けた継続した整備が必要です。

犬山市が誇る地域資源を適切に管理するための整備や修繕を行います。さらに新たな魅力を創造するためのまちづくりを、市民とともに提案していきます！

(犬山市の取り組み)

- ① 犬山駅西広場整備
- ② 福祉会館機能のフロイデへの移転再整備を行った市民交流センター整備。
- ③ ホテルインディゴ犬山有楽苑北側の木曾川河畔のトイレ及び歩道整備。
- ④ 歴史的建造物保存修繕及び景観形成助成。

<今後の整備>

令和6年度からの都市再生整備計画を策定し、整備を進めます。

- ① 歴史的建造物保存・修繕及び景観形成助成を継続。
- ② 新たに木曾川河畔の歩行空間整備を行う。

「幹線道路沿いについて、店舗の進出が繋がって活性化を生むまちづくりについて」

幹線道路の活性化は、犬山市の重要なテーマです。沿道サービスの出店が続いている一宮犬山線には、更なる商業集積が進むようなまちづくりを進めます。さらに、国道41号から観光施設へつながる南北の幹線には、観光客が利用できる店舗等の出店を促し、市民にも利用していただくことで地域の活性化につながっていくように、行政とともに研究を進め、提案しています。山田市政からの流れを原市政へ、犬山市民クラブがしっかりつないでいきます！

